

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリー	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																			
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	・雇用、昇進、登用、福利厚生などのあらゆる雇用条件で、差別がない体制を構築し定期的な個別面談を実施している。 ・栃木県の「とちぎ女性活躍応援団」に登録している（H29年11月7日）。						5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3										16.1 16.2 16.7
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	・就業規則にハラスメントの禁止を明記し、社員に共有し相談窓口を設置してある。 ・管理職を対象とした研修も実施している。						5.1 5.2 5.5			8.5 8.8											16.1
	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			○	基本	・管理職を含めた全社員を対象とした労働時間申告書を運用しており、長時間労働是正に努めるとともに休日の消化日数管理を行っている。 ・栃木県の「いい仕事いい家庭つぎつぎとちぎ宣言」に登録（R2年1月1日）。									8.5 8.8											
	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	・現状で外国人労働者はいない。						4.4			8.7 8.8	10.2 10.3										
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	・協力会社に対し毎月安全衛生協議会を開催し安全衛生意識の高揚に努めている。						3			8											
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	・福利厚生の一環として、メンタルケアカウンセリングを外部に委託し、社員に公開、無料で匿名で利用できる。						3														
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	・高齢者人材の活用のため、健康で有能な65才以上の人材の雇用継続を実施。 ・女性活躍を支援するため、育児休業規定第13条にて小学校就学時期に達するまでの時短勤務の延長が可能である。							5.1 5.5		8.5	10.2 10.3										
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	・都道府県協会けん保における健康診断を実施、希望者には健康指導を行っている。						3			8											
	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	・建設業に必要な資格取得促進のため、受験者への支援（社外講習等）や資格取得放送規定で取得した資格に応じた報奨金を支給している。 ・資格取得者には資格手当（毎月の給与加算）が支給される。							4		8	9										
	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	・社員は全て正規社員として60才定年まで雇用し、功績、能力に応じた資格等級別の同一賃金を支給している。									8.5	10.2 10.3										
11 12 13 14 環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	・マニュアルの電子化率は100%となり、廃棄物の種類と量の把握と管理を行っている。現状での取り組みは廃棄物の整理による容積量の削減を進めている。													11.6 12.4 12.5			14.1				
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	・自社のエネルギー使用量（ガソリン、電力）を把握している。 ハイブリット車の使用を推奨している。								7.3									13			
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	・【予定】温室効果ガス排出量の管理の仕組みの導入を検討していく。								7.2 7.3							12.4	13.3				
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	・労働安全衛生法57条の3に基づき、使用する化学物質のリスクアセスメントを行い、適切なリスク低減策を実施している。			3.9				6.3						11.6	12.4						

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

Table with columns for categories (e.g., Environmental, Social, Economic), expectations (Application, Basic, etc.), specific initiatives, and a grid for SDG goals 1-17.

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリー	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組	環境	社会	経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
1																							
2																							
3																							
4																							

【記載留意事項】

- SDGsのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する場合は赤字で番号を記載しています。
(SDGsのゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDGsのゴール(例:7)を表し、小数点を含む数字はターゲット(例:7.3)を表しています。)
- 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。
なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- 「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。(※えるぼし認定、森林認証制度 など)